

特集：全国の役職別・職種別賃金と標準生計費 2

事務課長の最高は東京の62万6026円

地方公務員の令和3年度給与勧告が出そろった。特集では給与勧告を行うために実施する職種別民間給与実態調査から、標準生計費と役職別・職種別賃金を掲載する。役職別賃金の「課長職」では、事務課長の最高は東京（62万6026円）、最低は鹿児島（43万1003円）となった。

トピックス	◆ `産後パパ育休、就業規則の規定例 36
好評連載	◆ 我が国の人事・労務管理のルーツを探る・第3部 [33] 43
	江戸時代のサラリーマンの生活
	榎木敬
	◆ 判例詳解 [241] 広島精研工業株式会社事件 48
	病気休職中の降格人事は権利濫用で違法
	実践女子大学非常勤講師 清水弥生
	◆ 税務相談百例 [242] 56
	退職所得の源泉徴収税額
	税理士 野村浩子
	◆ 全国ハローワーク探訪 [765] 60
	地域に貢献するハローワークを目指して
	三重・鈴鹿公共職業安定所 大平博章

ニュース	平均額は67万4221円で前年より3万円増（連合が年末一時金の第1回集計結果を公表）／賃上げを行う企業に対し税制支援（政府の「緊急提言」に盛り込む）／募集情報等提供事業者に届出を求める（求職者情報を収集し、事業に活用する場合に厚労省が方針示す）／年休取得率、56.6%で過去最高に（政府目標と大きな開き 厚労省調査）／転職活動、求人メディア利用39.4%（ハローワーク抜き最多に 厚労省調査）／大都市圏10月時給、1103円で最高（宣言解除で「フード系」需要増 民間調査）／社会保障制度の持続可能性を深めていく（吉田学厚生労働事務次官が就任会見）／自殺防止に相談窓口の有効活用を訴える（厚労省「過労死等防止対策推進シンポジウム」）／労働経済指標 30
労務相談室	休日の振替で土・日に出勤／日曜日と土曜日のどちらが休日労働となるか 58
読者アンケート 63
編集後記 64

※連載「事例から学ぶ！ 精神障害者の雇用管理」は休載します。